

令和4年5月17日



中部家保だより

発行：中部農業事務所家畜保健衛生課（中部家畜保健衛生所）

〒371-0051 前橋市上細井町2142-1 電話(027)288-0371 FAX(027)230-8052

【記事】

- 1 新年度ご挨拶
- 2 人事異動
- 3 豚熱情報
- 4 防疫アドバイザー派遣事業について
- 5 導入計画書の提出のお願い
- 6 オーエスキー病（AD）のステータスについて
- 7 飼養衛生管理基準を確認しましょう！！
- 8 気候の変化に注意しましょう

【添付資料】

- 1 豚の導入計画書

◆◆ 新年度ご挨拶 ◆◆

令和4年4月1日付けで中部農業事務所家畜保健衛生課長に着任いたしました庭野です。日頃から家畜保健衛生並びに畜産振興に係る事業の推進に御理解と御協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

この度の定期人事異動により中部家保では6名の異動がありました。新体制のもと、より一層業務に邁進する所存ですので、よろしくお願ひいたします。

群馬県では令和2年から豚飼養農場において7回の豚熱の発生があり、市町村、農協、獣医師会や建設業協会等の御協力を得て防疫措置を完了させました。しかし、本県や近隣県のいのししからの検出や茨城県の養豚場での発生があり、現時点においても農場へのウイルス侵入リスクが高い状況にあります。また、国内で発生が続いている高病原性鳥インフルエンザ、海外から侵入リスクの高いアフリカ豚熱等、いつどこで家畜伝染病が発生してもおかしくない状況にあると言えます。

今後も発生時の迅速な防疫措置の備えを行っていく所存ではありますが、生産者の皆様におかれましても、飼養衛生管理基準の遵守による侵入防止対策の徹底と早期発見・早期通報をお願いいたします。

新体制のもと一つ一つの課題に真摯に向き合い、家畜の伝染性疾病の発生予防とまん延防止、生産性の向上等、畜産振興に職員一丸となって取り組んで参りますので、更なる御理解、御協力をお願いいたします。

中部農業事務所家畜保健衛生課長

（中部家畜保健衛生所長） 庭野 正人

◆◆ 人事異動 ◆◆

4月1日付け定期人事異動により、本年度は以下の体制となります。

●令和4年度の職員一覧

🌸 転入者（旧所属）

課長	🌸	庭野 正人（東部家畜保健衛生所）
次長	🌸	小屋 正博（吾妻家畜保健衛生所）
環境衛生係 （環境指導、定期報告、 耳標、公共牧場、 死亡牛届出等）	係長	坂西 啓悟
		永井 朋子
		中澤 咲紀
		木暮 幸博
		高橋 泰幸
防疫第一係 （牛、馬、蜜蜂、山羊、 めん羊）	係長	🌸 阿部 有希子（西部家畜保健衛生所）
		平林 晴飛
		🌸 中島 康貴（畜産試験場）
		蜂谷 信昭
防疫第二係 （豚、鶏）	係長	🌸 吉田 幸代（家畜衛生研究所）
		横澤 奈央子
		湯野川 景人
		若山 映令彩
		🌸 松村 一男（西部家畜保健衛生所）

●転出者（新所属）

課長		板垣 光明（東部家畜保健衛生所）
次長		坂庭 あづさ（西部家畜保健衛生所）
防疫第一係	係長	佐藤 美行（利根沼田家畜保健衛生所）
防疫第二係	補佐	森 あゆみ（吾妻家畜保健衛生所）
		中島 翔一（利根沼田家畜保健衛生所）
		渡邊 知宣（利根沼田家畜保健衛生所）

◆◆ 豚熱情報 ◆◆

群馬県内において、令和4年4月以降、2農場で豚熱発生がありました。感染経路の究明は現在調査中ですが、県内でも野生イノシシでの感染が引き続きみられています。春になり、イノシシの活動も活発化していますので、**防護柵の点検や、農場内外の消毒等**、飼養衛生管理には引き続きご注意ください。**特に離乳舎**については周囲への石灰散布、出入時の消毒徹底などにより、離乳豚をウイルスから守りましょう。

・繁殖豚等の豚熱ワクチン接種

繁殖豚、種雄豚等、6ヶ月以上飼養する豚等については、初回接種から6ヶ月後に1回、その後1年に1回追加接種をすることとなっています（同じ個体への接種は、原則最大4回が

推奨)。候補豚についても、繁殖開始前に2回目接種を終えられるように、随時接種を実施してください。

ワクチン接種については、記録をきちんととっていただくようお願いします！

・抗体検査について

免疫付与状況や移行抗体の状況を把握し、ワクチンの接種適期等を検討するために、適宜農場での採血を実施させていただきます。採血時期の希望がありましたらご連絡ください。

・イノシシの豚熱感染状況について

令和3年度に中部管内の野生イノシシ124頭で豚熱検査を実施しました。

(抗体については、野外またはワクチン抗体)

全国における野生イノシシの豚熱検査情報は下のQRコードからご覧になれます。

(農林水産省HP：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/index.html>)

市町村	検査頭数	PCR陽性	抗体(ELISA)陽性
前橋市	60	2	37
渋川市	61	5	29
伊勢崎市	1	0	0
玉村町	2	0	0



◆◆防疫アドバイザー派遣事業について◆◆

アフリカ豚熱対策を見据えた農場バイオセキュリティ強化のため、コンサル専門獣医師に助言・指導を行ってもらう事業です。参加要件や優先順位等がありますが、バイオセキュリティ強化のためにアドバイスが欲しい、と考えている方は当所までご連絡をください。

◆◆導入計画書の提出のお願い◆◆

県外からの豚の導入を予定している方は、添付した導入計画書に記入の上、当所まで提出(FAX等)をお願いします。

◆◆オーエスキー病(AD)のステータスについて◆◆

今年度のステータス変更により、管内全て地区がステータスⅣ(ADワクチン接種を中止してから1年以上経過)となりました。

前年度は7755頭の検査を実施し、管内全ての農場において野外ウイルスの感染がないことを確認しています。今年度も清浄性の維持確認のための検査を、農場採血及びと畜場採血により実施させていただきますので、ご了承ください。

◆◆飼養衛生管理基準を確認しましょう！！◆◆

- 車両、物や豚舎周囲の消毒
- 豚舎ごとに長靴や衣服の交換、豚舎に持ち込む資材（給餌車など）の消毒徹底
- 野生動物の侵入防止（壁や天井の穴の修繕）
- 山林等からウイルスを持ち込まないように、靴・衣類についた土はおとす

防鳥ネットの設置は完了しましたか？

設置がまだの方は早急に設置をしましょう。ウイルスはイノシシからだけでなく、野鳥が媒介する恐れもあります。

設置の済んでいる方も、破れやほつれがないことを、定期的にチェックしましょう

今年度も全農場最低1回は訪問し、飼養衛生管理基準の遵守状況をチェックさせていただきます。また、ご自分の農場が、具体的にどのような対策をしたら良いのかわからないという方はお問い合わせください。

飼養衛生管理基準自己点検アプリの登録を！

まだ登録をされていない方は、右のQRコードからアクセスできますのでLINE公式アカウントにご登録をお願いします。



点検だけでなく、様々な情報を通知しています。また、農場IDの発言をして頂くことで、豚熱陽性イノシシ確認場所から5km以内の農場に詳細な地点を含めたアラート情報を発出しています。登録用紙を紛失してしまった方はご連絡ください。

◆◆気候の変化に注意しましょう ◆◆

これからの時期、前日との気温差が大きい日や、日中は暑くても朝晩が冷える日が出てきます。気温差が大きいと豚はストレスを感じ、病気にかかりやすくなります。豚舎の温度管理や空調管理には十分ご注意ください。

家畜保健衛生所は **365日24時間対応**の緊急連絡体制を確保しています。

緊急時にはご連絡ください。

中部家保 ☎ **027-288-0371**

★ 畜産業を廃業された方にこの「中部家保だより」が送付された場合は、誠にお手数ですが、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。また、残っている牛個体識別システムの耳標、無償配付された耳標装着器は返却してください。（紛失、破損の場合は返却不要です）